令和6年度

公の施設の指定管理者監査
報告書

大館市監査委員

6 監 発 第 1 8 号
令和6年11月27日

大館市監査委員 笹 谷 能 正

大館市監査委員 蒔 苗 大 輔

大館市監査委員 吉 原 正

公の施設の指定管理者監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第7項の規定に基づき令和6年度公の施設の指定管理者監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり報告する。

目 次

1	準 拠 基 準	1
2	監 査 の 種 類	1
3	監 査 の 対 象	1
4	監 査 の 着 眼 点	1
5	監 査 の 実 施 内 容	2
6	監 査 の 実 施 場 所 及 び 日 程	2
7	監 査 の 結 果 及 び 意 見	2
	大館市湯夢湯夢の里	4
	大館市比内福祉保健総合センター	9
	大館市体育施設 及び公園施設（田代地域）	14

令和6年度公の施設の指定管理者監査

1 準拠基準

大館市監査基準

2 監査の種類

財政援助団体等に対する監査(地方自治法第199条第7項)

3 監査の対象

指定管理者制度を導入している公の施設の中から次の施設を抽出し、指定管理者及び所管課について、指定管理者の指定手続及び令和5年4月1日から令和6年3月31日における施設の管理、出納その他の事務を対象として監査を実施した。

施設名	指定管理者	指定管理料	所管課
大館市湯夢湯夢の里	株式会社友愛ビルサービス	10,944,000 円	観光課
大館市比内福祉保健総合センター	社会福祉法人比内ふくし会	20,239,000 円	長寿課
大館市体育施設及び公園施設(田代地域)	たしろスポーツクラブ	34,954,000 円	スポーツ振興課

4 監査の着眼点

対象施設の管理業務に係る出納その他の事務の執行状況等について、次の点に主眼を置いて実施した。また、全国都市監査委員会発行の「実務ガイドライン」の公の施設の指定管理者監査の着眼点を参考とした。

- (1) 公の施設の指定管理者の指定が、条例、規則、要綱等に基づき適正・公正に行われているか。
- (2) 管理に関する協定は適正に締結され、協定書には必要な事項が記載されているか。
- (3) 管理に関する経費の算定、支出の方法、時期、手続は適正になされているか。
- (4) 協定等に基づく義務の履行が適切に行われているか。
- (5) 利用促進及びサービス向上のための努力がなされ、利用料金の設定は適正か。
- (6) 管理に係る収支会計は適正か、関係帳簿の整備、証拠書類の保存は適切になされているか。

5 監査の実施内容

大館市監査基準により、所管課及び指定管理者にあらかじめ提出を求めた監査資料及び協定書等の資料に基づいて書類調査を実施し、令和5年度定期監査結果とも相互に連携を図るとともに、関係職員から説明を聴取して監査を実施した。

指定管理者については、提出を求めた監査資料等の調査と併せ、団体事務所等に赴き、管理の執行及び会計処理の状況について、会計諸帳簿等の照合、関係者から説明を聴取して監査を実施した。

6 監査の実施場所及び日程

予備監査	監査委員事務局	令和6年10月2日 から 10月10日まで(実質7日間)
実地監査	団体事務所等	令和6年10月16日・17日・18日

7 監査の結果及び意見

本年度の公の施設の指定管理者監査結果の概要は、次のとおりである。

- (1) 公の施設の指定管理者の指定手続は、条例、規則、要綱等に基づき行われ、指定管理候補者の選定についても指定管理者審査会議の意見を聴取し、適正・公正に選定されていた。
- (2) 指定管理に関する基本協定書には、法令・条例等の遵守事項、指定管理者が行う業務の範囲等の必要な事項が記載され適正に締結されていた。
- (3) 指定管理に要する経費の算定、支出の方法等の手続は、基本協定書・年度協定書等に基づき適正に事務処理されていた。
- (4) 基本協定書に基づく義務の履行については、おおむね適切に履行されていたが、指定管理者の一部に軽微な改善を要する事項が見受けられたので、協定書の内容を再度確認するとともに、適切な履行に努められたい。

また、所管課においては、施設の設置目的を改めて確認するとともに、協定内容の履行状況や自主事業を把握し、指定管理者への助言・指導を行われたい。

- (5) 利用促進及びサービス向上のための努力については、施設の広報宣伝や自主事業、各種イベントの実施など、施設の利用促進とサービスの向上に努めていると認められた。

また、利用料金制度の導入による利用料金についても、条例に定める上限額の範囲内において適正に設定されていた。

- (6) 管理に係る収支会計については、会計処理上の責任体制が確立され適正に行われており、関係帳簿の整備、証拠書類の保存も適切に行われていた。利用料金等が指定管理者としての貴重な財源であることを踏まえ、引き続き適正な会計処理に努められたい。

なお、監査の過程で確認された軽微な不備事項等は、所管課及び指定管理者に対し改善、検討を要望した。

以上が本年度の公の施設の指定管理者監査の結果である。

今回の監査においては、指定管理者に係る出納その他の事務の執行は、各施設の設置目的に沿っておおむね適正に行われているものと認められたが、指定管理者においては、施設の管理運営が基本協定書や事業計画書に沿って実施されているか定期的に確認されたい。

また、所管課においては、必要な施設整備を行うとともに、指定管理者が行う事業や施設の管理運営及び収支状況を把握し、必要に応じて業務改善勧告を行うなど、公の施設の設置者としての責任を改めて認識し、指定管理者との連携、情報共有に努められたい。

指定管理者制度は、多様化する市民ニーズに対応し、公の施設の果たすべき役割・目的を最も効果的・効率的に達成するため民間活力を導入して、より柔軟で質の高いサービスの提供と施設の管理運営の効率化による行政コストの縮減等の効果を期待して導入されたものである。本市では制度の導入から18年が経過し、民間の管理運営による効果が市民サービス面で高くなっている一方で、市が施設の状況を把握しにくくなりつつあることは問題点のひとつである。市は、施設の管理運営状況の把握と評価・検証を必ず行うとともに、適宜、指定管理者との協議の場を設けるなど緊密に連携、協力して、公の施設の本来の目的である市民福祉の増進に努められるよう望むものである。

大館市湯夢湯夢の里

1 指定管理者

株式会社友愛ビルサービス

2 指定管理期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで(5年間)

3 令和5年度指定管理料

10,944,000円

4 施設概要

施設所在地	大館市十二所字後田34番地
開設年月日	平成2年10月6日
施設概要	敷地面積：19,134.44㎡ 建物面積：458.44㎡ 公衆浴場 226.76㎡(建築面積) 露天風呂 41.92㎡(建築面積) 観覧席 83.05㎡ イベント広場 30m(円直径) 滝 高さ5m×幅10m カリヨン(1基)高さ15m
設置目的	大滝温泉地域において、豊かな温泉を活用した地域振興を促進することにより地域に活力の醸成を図り、もって温泉保養地としての観光誘客と地域経済の活性化に資することを目的として設置。

5 業務の範囲

(1) 管理の基準に則り、施設及び設備を市民等に提供する業務

- ア. 使用案内及び施設の提供に関する事
- イ. 施設の使用状況、イベント情報等、市民への情報提供に関する事
- ウ. 使用者の利便性の向上に関する事
- エ. 使用者の安全確保に関する事

(2) 使用許可等に関する業務(ただし、目的外使用許可を除く)

- ア. 使用申請書の受付及び使用の許可並びに不許可に関する事
- イ. 使用の変更申請並びに取消し申請の受付及びこれらの承認並びに不承認に関する事
- ウ. 使用許可の取消しに関する事

(3) 利用料金に関する業務

- ア. 利用料金の決定及び掲示に関する事
- イ. 利用料金の収受に関する事
- ウ. 利用料金の減免に関する事

- (4) 施設の維持、保全に関する業務
 - ア. 施設の戸締り及び鍵の保管に関すること
 - イ. 施設及び設備の保守点検に関すること
 - ウ. 敷地及び施設の清掃、衛生管理に関すること
 - エ. 維持管理の経理事務に関すること
 - オ. 小破修繕に関すること
 - カ. 業務報告書の作成に関すること
- (5) 自主事業に関する業務(ただし、市長の承認を受けること)
 - ア. 飲食事業
 - イ. 物販事業(自動販売機等)
 - ウ. その他施設の機能を発揮するための事業
- (6) 市との連携に関すること
 - ア. 指定された報告書の作成、提出に関すること
 - イ. 事故の報告に関すること
 - ウ. 災害発生時、その他不測の事態が生じた場合等の報告及び連携に関すること

6 指定管理者選定

選定区分	公募
応募者数	2者
仮協定年月日	令和2年11月16日
議決年月日	令和2年12月10日

7 管理協定

基本協定締結年月日	令和2年12月11日
年度協定締結年月日	令和5年4月1日

8 利用料金制度

適用

(1) 湯夢湯夢の広場利用料金上限

使用行為区分	利用料金
(1) 物品の販売、募金その他これらに類する行為	1人1日1平方メートルにつき 33円
(2) 業としての写真撮影	1人1日につき 216円
(3) 業としての映画撮影	1日につき 4,320円
(4) 興行	1平方メートルにつき 1日 33円
(5) 展示会その他これらに類する催し	1平方メートルにつき 1日 33円
(6) 花火、のろしの打ち上げ	1平方メートルにつき 1日 33円
(7) その他の使用行為(第6条第1項第6号に掲げる行為)	1平方メートルにつき 1日 33円

(2) 湯夢湯夢の湯利用料金上限

区分	利用料金
大人(中学生以上)	1人1回 320円
	回数券11枚綴り 3,150円
小学生	1人1回 170円

(3) 休憩室利用料金上限

区分	利用料金
大人(高校生以上)	1人1回 220円
小学生及び中学生	1人1回 120円

9 施設利用状況(令和5年度)

(単位:日、人)

月	開館 日数	入浴券利用				休憩券利用	
		大人	子供	割引券 利用者	無料サービ ス券利用者	大人	子供
4	28	2,861	40	12	78	4	0
5	29	2,895	45	28	89	0	0
6	28	2,514	47	28	57	3	0
7	29	2,489	48	11	101	10	0
8	29	2,575	63	17	64	2	0
9	26	2,037	24	12	78	0	0
10	20	1,673	23	34	124	0	0
11	28	2,418	24	42	106	0	0
12	29	2,627	36	21	86	4	0
1	29	2,873	36	7	77	0	0
2	27	2,512	28	7	260	3	0
3	29	2,787	25	12	99	5	0
計	331	30,261	439	231	1,219	31	0
参考 R4	339	31,085	394	243	1,154	33	0

※通常1ヵ月に2日間休館日。

※9月は9月29日～30日まで臨時休館日。

※10月は10月1日～10日まで臨時休館日。

10 事業収支の状況（令和5年度）

（収入）

（税抜き）

科 目	決算額(円)
指 定 管 理 料	9,949,095
利 用 料 金	4,864,486
回 数 券	3,714,125
そ の 他	455,866
収 入 合 計	18,983,572

（支出）

（税抜き）

科 目	決算額(円)
人 件 費	9,441,349
光 熱 費	6,763,743
修 繕 費	191,624
外 注 費	3,096,042
通 信 費	109,083
仕 入	41,996
作 業 用 品 費	166,854
交 際 接 待 費	16,364
福 利 厚 生 費	112,600
広 告 宣 伝 費	53,700
事 務 用 品 費	49,547
備 品 費	21,365
被 服 費	25,940
そ の 他	63,630
支 出 合 計	20,153,837

11 過去5年間の指定管理料

（単位：円）

年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	備 考
金額	9,903,000	9,994,000	10,409,000	10,619,000	10,944,000	導入年度 H18年度

12 監査の結果

指定管理者の指定における一連の諸手続については、法令・条例等に基づき適正・公正に行われており、基本協定書についても、必要事項が適正に記載されていた。基本協定書及び事業計画書に記載された事項については、おおむね適正に実施されているものと認められた。

指定管理者における施設の管理運営に関しては、SNSを活用した情報提供、イベントカレンダーやチラシの配布等、様々なPR活動を通じて利用促進に努めているものの、利用者の増加に繋がっておらず、新型コロナウイルス禍から事業損益で純損失が続いている。令和5年度に関しては、9・10月の臨時休館による開館日数減の影響があったとはいえ、今後新たな自主事業の展開等により利用者の増加に努められたい。会計処理については、おおむね適正に行われており、引き続き所管課と連携しながら、適切な会計処理に努められたい。

施設の管理については、建物や設備の点検・修繕が適宜行われ適切に管理されているものと認められるものの、施設の老朽化に伴う修繕費の増加が懸念される場所である。

所管課においては、引き続き指定管理者の業務状況および損益状況の把握に努め、指定管理料が適切な額であるか精査するとともに、指定管理者と連携して利用者増や収益増に取り組まれたい。

なお、本施設については、今後、施設の老朽化や少子高齢化による加速度的な人口減少の影響により、厳しい運営状況が続くと見込まれる中、施設のこれからの方向性について協議・検討の必要性を感じる場所である。

大館市比内福祉保健総合センター

1 指定管理者

社会福祉法人 比内ふくし会

2 指定管理期間

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)

3 令和5年度指定管理料

20,239,000円

4 施設概要

施設所在地	大館市比内町新館字館下79番地1
開設年月日	平成12年4月1日
施設概要	敷地面積：12,417㎡ 床面積：2,939㎡ 保健センター 563㎡ 高齢者生活福祉センター 880㎡ 居住棟(定員11人) 524㎡ 包括支援センター 36㎡ 居宅介護支援事業所 36㎡ 大館市社会福祉協議会 比内事務所 24㎡ 多目的ホール(108席) 240㎡ 共有部分 732㎡
設置目的	市民の健康管理及び疾病予防並びに健康増進活動を通じ、地域住民の健康づくりを進めるとともに、高齢者の介護支援活動の拠点及び生きがいづくりの場として市民の福祉向上を図ることを目的とした施設。

5 業務の範囲

(1) 管理の基準に則り、施設及び設備を市民等に提供する業務

- ア. 使用案内及び施設の提供に関すること
- イ. 施設の使用状況、イベント情報等、市民への情報提供に関すること
- ウ. 使用者の利便性の向上に関すること
- エ. 使用者の安全確保に関すること

(2) 使用許可等に関する業務、ただし、目的外使用許可を除く

- ア. 使用申請書の受付及び使用の許可並びに不許可に関すること
- イ. 使用の変更申請並びに取消し申請の受付及びこれらの承認並びに不承認に関すること
- ウ. 使用許可の取消しに関すること

(3) 利用料金に関する業務

- ア. 利用料金の決定及び掲示に関すること
- イ. 利用料金の収受に関すること
- ウ. 利用料金の減免に関すること

- (4) 施設の維持、保全に関する業務
 - ア. 施設の戸締り及び鍵の保管に関すること
 - イ. 施設及び設備の保守点検に関すること
 - ウ. 敷地及び施設の清掃、衛生管理に関すること
 - エ. 維持管理の経理事務に関すること
 - オ. 小破修繕に関すること
 - カ. 業務報告書の作成に関すること
- (5) 自主事業に関する業務。ただし、市長の承認を受けること
 - ア. 飲食事業
 - イ. 物販事業(自動販売機等)
 - ウ. その他施設の機能を発揮するための事業
- (6) 市との連携に関すること
 - ア. 指定された報告書の作成、提出に関すること
 - イ. 事故の報告に関すること
 - ウ. 災害発生時、その他不測の事態が生じた場合等の報告及び連携に関すること

6 指定管理者選定

選 定 区 分	公募
応 募 者 数	1者
仮協定年月日	令和元年11月19日
議 決 年 月 日	令和元年12月12日

7 管理協定

基本協定締結年月日	令和元年12月13日
年度協定締結年月日	令和5年4月1日

8 利用料金制度

適用

(1) センター利用料金上限

区分		利用料金
施設	多目的ホール	1時間につき830円 冷暖房料金 1時間につき320円
	相談室 ボランティアルーム 教養娯楽室 介護者教育室 休憩コーナー 調理実習室 栄養指導室 保健指導室 運動指導室	各室1時間につき280円 冷暖房料金 各室1時間につき110円
	展示コーナー 乳幼児コーナー	各室1時間につき150円 冷暖房料金 各室1時間につき60円
	附属設備	電磁調理器 1時間につき1台130円

(2) デイサービス事業の利用料金

指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(平成12年厚生省告示第19号)又は大館市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱(平成29年4月1日施行)の規定に基づき算定した額

(3) ミニケアハウス利用料金上限(月額)

対象収入による階層区分		利用料金
A	1,200,000 円以下	0 円
B	1,200,001 円～ 1,300,000 円	4,000 円
C	1,300,001 円～ 1,400,000 円	7,000 円
D	1,400,001 円～ 1,500,000 円	10,000 円
E	1,500,001 円～ 1,600,000 円	13,000 円
F	1,600,001 円～ 1,700,000 円	16,000 円
G	1,700,001 円～ 1,800,000 円	19,000 円
H	1,800,001 円～ 1,900,000 円	22,000 円
I	1,900,001 円～ 2,000,000 円	25,000 円
J	2,000,001 円～ 2,100,000 円	30,000 円
K	2,100,001 円～ 2,200,000 円	35,000 円
L	2,200,001 円～ 2,300,000 円	40,000 円
M	2,300,001 円～ 2,400,000 円	45,000 円
N	2,400,001 円以上	50,000 円

9 施設利用状況(令和5年度)

(単位:件、人)

月	相談室		教養娯楽室 デイサービス		調理実習室		栄養指導室 かたり愛		介護サービス センターひない デイサービス		生活支援ハウス 入居者状況	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	30	30	30	801	2	20	20	194	20	340	4	4
5	31	31	31	810	2	20	20	191	23	352	4	4
6	30	30	30	796	2	20	20	195	22	346	4	4
7	31	31	31	800	0	0	20	199	21	302	5	5
8	31	31	31	785	0	0	20	184	23	313	6	6
9	30	30	30	741	0	0	20	190	21	302	6	6
10	31	31	31	768	3	30	20	191	22	314	6	6
11	30	30	30	762	3	30	20	196	22	315	6	6
12	31	31	31	776	3	30	20	194	20	293	8	8
1	31	31	31	740	2	20	20	189	20	294	8	8
2	29	29	29	679	2	20	20	191	21	316	8	8
3	31	31	31	748	2	20	20	187	21	319	8	8
計	366	366	366	9,206	21	210	240	2,301	256	3,806	73	73
参考 R4	365	730	365	8,798	17	170	216	2,155	257	4,425	54	54

10 事業収支の状況(令和5年度)

(収入)

科 目		決算額(円)
指 定 管 理 料		20,239,000
利 用 料 金		124,201,834
項 目	介護保険事業収入	115,088,110
	デイサービス負担金	6,216,000
	支援ハウス利用料金	394,250
	センター使用料	557,828
	支援ハウス入居者負担金	1,945,646
自主事業による収入		13,713,762
項 目	法人事業所利用料	1,123,000
	そ の 他	12,590,762
収 入 合 計		158,154,596

(支出)

科 目		決算額(円)
人 件 費		96,260,037
修 繕 費		1,133,394
消 耗 品 費		494,624
使用料・賃借料		11,882,069
光 熱 水 費		10,937,669
燃 料 費		10,588,148
保 険 料		441,326
委 託 費		3,891,252
公 租 公 課		131,120
そ の 他		8,431,394
自主事業による経費		7,878,826
項 目	センター活動費	223,840
	ケアハウス活動費	4,116,874
	法人他事務所運営費補填	3,538,112
支 出 合 計		152,069,859

11 過去5年間の指定管理料

(単位:円)

年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	備 考
金額	14,995,000	17,510,000	18,402,000	19,601,000	20,239,000	導入年度 H22年度

12 監査の結果

指定管理者の指定手続は適正に行われており、基本協定書には法令・条例等の遵守事項が規定され、指定管理者が行う業務の範囲など必要な事項が詳細に定められていた。また、建物や設備は、年数が経過しているが、必要な施設修繕が計画的に実施されており、法定の防災訓練や消防設備点検等も適正に実施され、良好に管理されているものと認められた。

運営に関しては、従事者に人材育成研修や資格取得支援等を実施しており、利用者・入居者への安心安全なきめ細かなサービス提供やサービスの質の向上への取り組みに努められていた。引き続き事業内容の充実を図り、利用者及び市民からの要望等を反映させながら、利用者サービスの向上に努められたい。

経理については、関係書類はおおむね適正に管理されていたが、指定管理事業と他の事業との経費の区分が明確になるよう管理されたい。

所管課においては、指定管理者から提出される毎月の作業報告書や年間の事業報告書などから利用状況や施設管理状況の把握に努め、実地検査により実施した実績評価を通じて、引き続き業務の改善に繋がれたい。

大館市体育施設及び公園施設(田代地域)

1 指定管理者

たしろスポーツクラブ

2 指定管理期間

平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(5年間)

3 令和5年度指定管理料

34,954,000円

4 施設概要

区 分	大館市立田代体育館	田代スポーツ公園田代野球場
施設所在地	大館市早口字岩瀬越6番地1	大館市早口字岩瀬越地内
開設年月日	平成6年7月10日	平成9年4月1日
施設概要	敷地面積：3,990.43㎡ 建物面積：4,298.04㎡ (鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建) 1階1,072.16㎡、2階1,072.16㎡ アリーナ、ステージ、トレーニングルーム、 会議室、男子・女子更衣室ほか	球場内：13,510㎡ (両翼98m、センター122m)
設置目的	スポーツの振興を図り、市民の健康及び福祉の増進の寄与を目的として設置。	スポーツの振興を図り、市民の健康及び福祉の増進の寄与を目的として設置。

区 分	田代スポーツ公園田代テニスコート	田代多目的運動広場
施設所在地	大館市岩瀬字上岩瀬塚の岱地内	大館市岩瀬字上岩瀬塚の岱地内
開設年月日	平成12年4月1日	平成10年5月
施設概要	砂入り人工芝コート4面 ※秋田わか杉国体に向けて開設した施設	敷地面積：8,000.㎡
設置目的	スポーツの振興を図り、市民の健康及び福祉の増進の寄与を目的として設置。	スポーツの振興を図り、市民の健康及び福祉の増進の寄与を目的として設置。

5 業務の範囲

- (1) 管理の基準に則り、施設及び設備を市民等に提供する業務
 - ア. 使用案内及び施設の提供に関する事
 - イ. 施設の使用状況、イベント情報等、市民への情報提供に関する事
 - ウ. 使用者の利便性の向上に関する事
 - エ. 使用者の安全確保に関する事
 - オ. 使用者の苦情への対応
- (2) 使用許可等に関する業務(ただし、目的外使用許可を除く)
 - ア. 使用申請書の受付及び使用の許可並びに不許可に関する事
 - イ. 使用の変更申請並びに取消し申請の受付及びこれらの承認並びに不承認に関する事
 - ウ. 使用許可の取消しに関する事
- (3) 利用料金に関する業務
 - ア. 利用料金の決定及び掲示に関する事
 - イ. 利用料金の収受に関する事
 - ウ. 利用料金の減免に関する事
- (4) 施設の維持、保全に関する業務
 - ア. 施設の戸締り及び鍵の保管に関する事
 - イ. 施設及び設備の保守点検に関する事
 - ウ. 敷地及び施設の清掃、衛生管理に関する事
 - エ. 維持管理の経理事務に関する事
 - オ. 小破修繕に関する事
 - カ. 業務報告書の作成に関する事
- (5) 指定管理者より提案された自主事業に関する業務(ただし、市長の承認を受ける事)
 - ア. 飲食事業
 - イ. 物販事業(自動販売機等)
 - ウ. その他施設の機能を発揮するための事業
- (6) 市との連携に関する事
 - ア. 指定された報告書の作成、提出に関する事
 - イ. 事故の報告に関する事
 - ウ. 災害発生時、その他不測の事態が生じた場合等の報告及び連携に関する事

6 指定管理者選定

選定区分	公募
応募者数	3者
仮協定年月日	平成30年11月22日
議決年月日	平成30年12月13日

7 管理協定

基本協定締結年月日 平成30年12月25日（変更協定 令和元年8月23日）
年度協定締結年月日 令和5年4月1日

8 利用料金制度

適用

・詳細は、大館市立体育館に関する条例及び施行規則、大館市公園条例及び施行規則
のとおり。
(指定管理者による利用料金の上限額設定あり)

9 施設利用状況（令和5年度）

(単位:件、人)

月	田代体育館		田代野球場		田代テニスコート		田代多目的 運動広場	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	137	1,329	7	661	50	399	4	668
5	123	1,793	6	803	71	569	3	402
6	158	1,877	13	2,065	90	630	3	325
7	155	2,443	8	1,205	69	510	6	946
8	145	1,007	8	1,480	82	580	3	590
9	145	2,111	6	968	85	649	8	931
10	212	1,666	10	904	77	597	3	204
11	215	4,601	—	—	—	—	—	—
12	226	1,212	—	—	—	—	—	—
1	227	1,477	—	—	—	—	—	—
2	255	963	—	—	—	—	—	—
3	258	1,335	—	—	—	—	—	—
計	2,256	21,814	58	8,086	524	3,934	30	4,066
参考 R4	2,553	20,005	57	7,722	509	4,209	36	4,391

10 事業収支の状況（令和5年度）

（収入）

科 目		決算額(円)
指 定 管 理 料		34,954,000
利用料金(施設利用料)		2,146,840
自主事業による収入		598,643
項 目	自動販売機収入	505,186
	行政財産使用料	92,530
	雑 収 入	927
収 入 合 計		37,699,483

（支出）

科 目		決算額(円)
維 持 管 理 費 用		37,571,729
項 目	人 件 費	6,546,677
	修 繕 費	1,030,260
	消 耗 品	1,823,806
	通 信 運 搬 費	311,580
	手 数 料	85,434
	使用料・賃借料	299,061
	光 熱 水 費	6,096,628
	燃 料 費	690,673
	保 険 料	386,420
	委 託 費	18,935,401
	公 租 公 課	866,500
	一 般 管 理 費	499,289
自主事業による経費		0
支 出 合 計		37,571,729

11 過去5年間の指定管理料

（単位：円）

年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	備 考
金額	31,505,000	31,486,702	32,860,000	33,832,000	34,954,000	導入年度 H26年度

12 監査の結果

指定管理者の指定における一連の諸手続については、法令・条例等に基づき適正・公正に行われており、基本協定書についても、必要事項が適正に記載されていた。基本協定書及び事業計画書に記載された事項については、おおむね適正に実施されているものと認められた。

指定管理者における施設の管理は、必要な施設修繕が計画的に実施され、法定の消防設備点検や防災訓練等も適正に実施されており、良好に管理されているものと認められた。事務処理に一部軽微な改善事項が見られたものの、おおむね適正に行われており、引き続き各種関係法令や基本協定等を遵守し、適切な事務及び会計処理に努められたい。

運営に関しては、前年度と比較して年間利用件数は減少したものの、利用人数は増加している。今後も利用者のニーズに応じた自主事業の展開や積極的な情報発信等により、利用の促進に努められたい。

所管課においては、毎月報告される公園・体育施設管理運営報告書により、施設管理及び利用状況等を検査し、引き続き指定管理者の業務の状況把握に努められたい。

今後とも、指定管理者と所管課で十分協議をして、適正かつ効率的な施設運営に努められるよう望むものである。